

第2次恵那市総合計画地域計画

自治区名	串原地域自治区
------	---------

【地域の現状】

串原地域は急峻な地形の山間地に形成されており、それ故に道路が急勾配で狭くカーブが多い。また、まとまった農地が確保できないうえに鳥獣被害も多いなど発展を阻害する条件が多く、雇用の場などを求める若者の流出に歯止めが掛からず少子高齢化が進み、過疎化の一途を辿っている。

しかしながら市の南玄関口として愛知県に隣接し、名古屋市や豊田市などの都市部に比較的近く、矢作川流域の結びつきが強いなど立地条件は良好である。また、平成に至るまで合併を経験していないため地域内の住民の団結力は強いというえ、住民の考え方があまり閉鎖的でないなど、以前からそれらの特色を活かしての観光交流事業や空き屋対策など様々な事業に取り組み、実を結んできている。また中山太鼓や歌舞伎など伝統文化の保存継承や、温泉など既存の観光施設の振興、生活道路の維持管理、豊かな自然を活かすための花木植栽など地域住民一丸となった活動を展開している。

【キャッチフレーズ】

自然と文化を育む笑顔あふれる交流のまち

【目指すべき地域の姿(地域の全体構想)】

地域に存在する大切な財産である豊かな自然や温泉・販売・宿泊・文化・体験などの施設、太鼓・歌舞伎・へボなどの伝統文化、そして住民の温かい人柄と団結力を活かし、地域の活性化を図る。

自然を活かし、四季の移ろいや自然体験・農林業体験などを通じて観光客を呼びこみ、既存施設を効果的に運用し、地域の雇用や環境保全に繋げる。また伝統文化の保存継承による住民の生きがいづくりや人材育成を推進し、伝統文化そのものを地域のPR材料とすることで、内外へ串原という土地を発信していく。

子育て環境や公共交通機関、医療施設や福祉施設など住民にとって必要であるが不足しているサービスは、住民の人柄と団結力を活かし、お互いに補える部分は助け合い、できないものは行政などに積極的に働きかけていく。

それらにより現在、串原で暮らす住民が明るく元気に楽しく、いつまでも串原で暮らしたいと願う地域をつくり、またその魅力に惹かれ都市部から観光者や移住希望者が増えるような地域を目指す。

【計画の柱(基本目標)】

1. 今ある自然を資源として活かそう

豊かな自然と既存の施設を大切に、保全や改善に努めていく。遊休農地や空き地・空き家も地域の財産として活かし、移定住を積極的に推進する。

2. 響け！伝統文化と学びで繋がる串原

伝統文化の保存伝承を生きがいとし、人材育成・生涯学習、またPR材料として利用することで、住民相互の絆としての繋がり、都市部との縁としての繋がり結びつけていく。

3. 世代交代と耐える力 ～いつまでもくしはら～

串原という地域がいつまでも存続するためには、現在住む人たちが串原で明るく楽しく暮らし、その生活を子や孫の世代へ伝え、同じように生活し続けることが大切で、言わば耐えていくことも必要である。そのために現在ある施設や資源、串原の良いところを維持し、伸ばしていけるようお互いに助け合い、支え合っていく。

【基本施策】

計画の柱1：今ある自然を資源として活かそう

(1) 施策の項目 既存施設の充実と見直し

ささゆりの湯を観光の核として効果的に活用できるよう、リニューアル整備の早期実現を強力に推進していく。体験道場などその他の観光資源施設も修繕や整備、移築なども視野に入れ、有効活用できるように取り組む。またそれらの周辺整備も串原の豊かな自然を活かしつつ併せて行うことで、観光者にとって利用しやすく、長く滞在できるよう充実させていく。

(2) 施策の項目 田畑等の利活用

遊休農地を貸し農地や体験農場として活用するとともに、山林もその多面的価値を再認識し、間伐の推進や間伐材の利活用により、環境保全と雇用の確保に繋げていく。また荒廃した農地や山林を宅地として利用できる場所は整備し、移定住などに運用していく。そのPRはインターネットを活用するなど、全国に広く発信する。

(3) 施策の項目 空き家の利活用

空き家を整備することで、地域の防犯と環境保全に寄与し、移定住の促進にも活用する。整備にあたっては家族向けのみでなく、単身者も利用できるような整備を考慮していく。

(4) 施策の項目 イベント内容の見直し

多くあるイベントの開催や内容などを見直すことで、住民の負担軽減により活力を生み出すとともに、特色あるイベントを充実させ、観光客の増加に繋げ、地域の活性化を図る。

(5) 施策の項目 道路の整備

地域内に雇用の場や生活に必要な施設が少なく、急峻な地形である串原にとって地域内外ともに道路整備は最重要課題である。特にリニア中央新幹線開通に伴い増加が予想される観光客や、隣接した愛知県などの都市部からの観光客を招き入れるために幹線道路網整備は必要不可欠である。維持管理については住民が積極的に関わり、整備については行政に強力に働きかけていく。

計画の柱2：響け！伝統文化と学びで繋がる串原

(1) 施策の項目 知恵・技の伝承

中山太鼓や歌舞伎はもとより、野菜づくり、こんにゃくづくり、へボ文化を含め、年長者から次世代へ、文化を伝承し、「串原の良さ、ならでは」を継承していく。

(2) 施策の項目 体験学習の推進と積極的なPRによる交流

里山でのチャンバラや隠れ家づくりなどの遊び体験、火おこし体験、市有林を活用した山林学習など、ニーズにあわせたカリキュラムの作成による自然を活かした都市住民との交流や、中山太鼓の体験教室、他地域と連携したインターネットなどによる広域の情報発信を実施。

(3) 施策の項目 山村留学受入れの推進

串原住民の人柄と自然を活かした山村留学の実施により、人口の減少と、少子化に歯止めをかける。

(4) 施策の項目 読書のすすめによる生涯学習の推進

子育て中の母親を中心に設立されたブックサポーターを支援し、読書活動を通じた生涯学習を推進する。またコミュニティセンター図書室を子育て支援の場であると同時に、地域の交流の場となるようPRしていく。

(5) 施策の項目 人材育成と活用

串原小中学校が行う、ささゆり・ほたる・こんにゃく・歌舞伎・中山太鼓などを教材としたふるさと学習への地域講師による積極的な協力を通して、後継者育成を図り、人と自然、伝統文化・技術を継承する。

計画の柱3：世代交代と耐える力 ～いつまでもくしはら～

(1) 施策の項目 子育て環境の整備と高齢者の連携

学童保育施設や児童館など、働く母親が子育てしやすい環境をつくる。また施設の運営に高齢者が関わることにより、住民同士の関わりを深くし、子どもの知識醸成や高齢者の生きがいがづくりに繋げる。

(2) 施策の項目 住民全てが楽しめる場所の構築

子どもから高齢者まで、広く楽しめる場所や機会（イベントやサークル）を構築することで交流を深め、お互いに気にかけて合うような関係性をつくる。

(3) 施策の項目 福祉医療環境の充実

地域住民が密接に関わり合うことにより、高齢者世帯への見守り環境を整え、福祉医療環境の不足を補う。また医療機関へのシャトルバスの運行増加を働きかけ、またバスへのアクセス手段の強化を図り医療環境の不足を補填する。

(4) 施策の項目 世代交代のために次世代を担うリーダーの育成

急速に進む人口減少と高齢化の中、地域内の人材は貴重で、地域を存続させるためにも、その貴重な人材を活かして世代交代が必要である。各分野で若者の参加を促し、先人に学び、それぞれができることから後継者やリーダーを育成し、世代交代を図る。

【地域間連携での取り組み】

連携する地域	計画の柱(基本目標)及び施策の項目
<ul style="list-style-type: none"> ☆岩村町 ☆山岡町 ☆明智町 ☆串原 ☆上矢作町 	<p>訪れたいまち 新しい観光資源の活用</p> <p>山岡のよいところを活かすまち 交流人口の増加・推進</p> <p>賑わいと活気のあるまち 団体やイベントの相互連携</p> <p>今ある自然を資源として活かそう 既存施設の充実と見直し</p> <p>豊かな自然と人々の交流で輝く上矢作 観光施設の充実による賑わいのあるまち</p>
<p>取り組み内容(概念)</p>	
<p>◎広域観光による地域活性化（観光）</p> <p>（概要）</p> <p>共通パンフレット・観光周遊コースの作成、イベント共催など広域で行うことにより魅力アップにつなげ観光客・交流人口の増加を目指す。</p>	

連携する地域	計画の柱(基本目標)及び施策の項目
<ul style="list-style-type: none"> ☆岩村町 ☆山岡町 ☆明智町 ☆串原 ☆上矢作町 	<p>訪れたいまち 人材確保</p> <p>山岡のよいところを活かすまち 交流人口の増加・推進</p> <p>青少年が健やかに育つまち</p> <p>郷土の魅力と誇りを次世代へ 伝統芸能活動の推進</p> <p>響け！伝統文化と学びで繋がる串原 人材育成と活用</p> <p>知恵と、技、喜びをつなげる ふるさと上矢作 人をつなぎ、ふるさとへの愛着を育む活動</p>
<p>取り組み内容(概念)</p>	
<p>◎文化や人材の交流による人材育成確保（文化）</p> <p>（概要）</p> <p>恵南地域間における文化交流、人材交流等を深め、互いの地域の魅力を高め合うと同時に、伝統文化の保存伝承と後継者育成に努める。</p>	

連携する地域	計画の柱(基本目標)及び施策の項目
☆岩村町 ☆山岡町 ☆明智町 ☆串原 ☆上矢作町	訪れたいまち 人材確保 多くの町民が参画する活力あるまち 新たな仕組みづくり・雰囲気づくり 若者を中心とした地域力の向上 若い世代のまちづくり組織の立ち上げ 世代交代と耐える力 ～いつまでもくしはら～ 世代交代のために次世代を担うリーダーの育成 知恵と、技、喜びをつなげる ふるさと上矢作 人をつなぎ、ふるさとへの愛着を育む活動
取り組み内容(概念)	
<p>◎恵南地域の若者達の能力活用と支援 (概要)</p> <p>若い力を活用した地域づくりを、恵南地域の若者達による話し合う機会を経て進め、事業の実践に繋げられるよう支援していく。</p>	

連携する地域	計画の柱(基本目標)及び施策の項目
☆山岡町 ☆串原 ☆上矢作町	山岡の良いところを活かすまち 地域資源を活かした体験型プログラムによる交流機会の提供 今ある自然を資源として活かそう 田畑等の利活用 農林業を活かした躍動する元気なまち 地域環境を守り、森林づくり活動に対する協力体制
取り組み内容(概念)	
<p>◎木の駅等を活用した自然環境の保全と、地域通貨導入の検討 (環境) (概要)</p> <p>間伐促進等による地球環境整備と森林保全による災害防止を図りつつ、木の駅プロジェクトの導入により、間伐材等の有効利用と、地域通貨による活性化の輪を広げていく。</p> <p>また、山林が若者の雇用の場となるよう支援する。</p>	

連携する地域	計画の柱(基本目標)及び施策の項目
☆岩村町 ☆山岡町 ☆明智町 ☆串原 ☆上矢作町	住み続けたいまち 交通手段の確保 安全で安心して暮らせるまち 地域が家族になる「あんじゃない」のまち 安心していつまでも住み続けられるまち コミュニティバスの運行 世代交代と耐える力 ～いつまでもくしはら～ 福祉医療環境の充実 いつでも、いつまでも安心ほっとするまち 安心して快適なまちづくり
取り組み内容(概念)	
<p>◎高齢化社会に対応した、交通弱者対策などの地域福祉力の向上（福祉） （概要） 公共交通機関の利用が困難な方の、通院や買物のための移動手段確保などによる日常生活支援や、近くで買い物できる移動販売車などの運営を通して、地域福祉力の向上を図る。</p>	

【全市的な共通課題への取り組み提案】

提案事項	
分野	内容
健康 福祉 生活環境 都市交流基盤 産業振興 教育文化 市民参画 など	